

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	理科	科目	地学基礎	学年	第3学年	類型	
単位数	2単位	教科書	地学基礎 改訂版（啓林館）				
補助教材	改訂ネオパルノート地学基礎（第一学習社）						

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期考査
1学期	4月	第1部 固体地球とその変動 第1章 地球	地球の概観について学び、その内部構造について理解する。	中間考査
	5月	第2章 活動する地球	プレートと地球の活動について理解し、地震や火山活動、火成岩の形成について学ぶ。	
	6月	第2部 移り変わる地球 第1章 地球史の読み方	堆積岩とその形成や地層と地質構造について学び、地球の歴史の組み立てについて学習する。	期末考査
	7月	第2章 地球と生命の進化	古生物の変遷と地球環境の変化について理解し、先カンブリア時代や顕生代について学ぶ。	
2学期	8月	第3部 大気と海洋 第1章 大気と海洋	大気圏について理解し、水と気象の関係を学ぶ。	中間考査
	9月	第2章 太陽放射と大気・海洋	地球全体のエネルギー収支について理解し、大気の大循環や海水の循環について学ぶ。	
	10月	第3章 日本の天気	日本で見られる冬から春、夏から秋への季節の気象について学ぶ。	
	11月	第4部 宇宙の構成 第1章 太陽系と太陽	太陽系の誕生について理解し、太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び太陽系の天体について学ぶ。	期末考査
	12月	第2章 恒星としての太陽の進化	恒星としての太陽の誕生と進化を学習する。	
	1月	第3章 銀河系と宇宙	銀河系とまわりの銀河について学び、宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。	学年末考査
2月	第5部 自然との共生	地球環境に及ぼす人間活動の影響について理解し、日本の自然災害と防災について学ぶ。		
3月				

学習の方法	日々の授業において基本的な概念や法則を理解していくことが大切です。図を利用しながら地学の基本的概念を理解し、何度も復習しながら基本的知識を身に付けることが必要です。地球や地球を取り巻く環境へ興味を持ち、日常生活や社会との関連を考えながら学習に取り組んでみましょう。
-------	--

評価の観点	① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 観察・実験の技能	④ 知識・理解	⑤
	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通理して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・小テスト・実験レポート・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。				